

2018年11月8日

こんにちは。東京も少しずつ寒くなる頃だと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いつも温かいご支援をありがとうございます。

テネシー工科大学に留学に来てからもう2ヶ月以上が過ぎました。アメリカの生徒に一人だけ混ざって授業についていこうと奮闘しており、時間があっという間に過ぎていきます。毎日テスト勉強と課題が多く、夜中まで図書館にこもって勉強する毎日を送っていますが、まだまだ英語を読むスピードもエッセイを書くのにも時間がかかり悔しいので、早く慣れるためには量をこなす必要があると強く感じています。

授業は、Modern world history, English composition, Reading improvement, English as a second language, Intro to theater など15単位分を履修しています。特に苦労しているのは歴史の授業です。パワーポイントもあるのですが主に先生が重要な情報を話すので大きい教室なこともありなかなか聞き取れず、英語だと内容も頭に入っていないので整理するのが難しいです。ライティングの授業ではエッセイをたくさん書いています。書く英語力を伸ばすことも留学の目標だったのでこの授業は大変ですがとても理想通りでした。これまで先生にインタビューした内容をエッセイにまとめています。今日は東京オリンピックの問題について1000文字以上のエッセイを提出したところです。ドラフトをチューター制度も利用して文法を直してもらいながら何度も書き直し時間をかけるので、毎回の達成感はとても大きいです。他の授業でも南部のアクセントが強い先生の話は初めはびっくりするほど聞き取れませんでした。今は理解できるので少しずつリスニングの力はついて来ているのかなと思います。また、ここでは、日本のように受け身の授業ではなく学生が何度も質問をして、先生もそれに応えながら進めていくスタイルが本当に素敵だと感じます。みんなの授業に対する真剣さに刺激を受けています。

しかし、勉強の大変さと同じくらい寮での生活を楽しんでいます。Global Village と呼ばれている私の寮にはアメリカ人の生徒はもちろん、世界の様々な国からの留学生がおり、ロビーで夜までおしゃべりしたり、お互いの文化について情報交換したりするなど毎日国際交流できる環境が大好きです。同時に、当たり前のことかもしれませんが、今回が初海外の私にとって日本に興味がない外国人も多いことに驚きました。どのように日本をアピールしたら興味を持ってもらえるか試行錯誤しています。もちろんアニメなど日本が好きで生徒のために日本語クラブという活動もあるので積極的に参加し日本語を学ぶ手伝いをしながら友達の輪を広げています。ハロウィーンはみんなでコスチュームを着てパーティーに行くなどアメリカならではのイベントも思いっきり楽しんでいます。

いよいよ期末試験も近づき、授業も少しずつ速くなって来ました。今の目標は時間を上手く使い、課題をだけでいっぱいにならずに授業の復習までできるようにすることです。現地の生徒と同じテストを受け良い点数を取るにはまだまだ道のりは長いですが、

自分の限界を決めずにやれることはやろうと思っています。また、自分の英語に自信が持てず積極的になれないこともまだあるけれど、伝われば成功と割り切れることも増えたのでこれからは自分から会話を始められるように常に意識したいと思っています。